

2024年度

大学院総合医理工学研究科
(博士課程)
生命医工学専攻4年制コース

学生募集要項 (第2次募集)

一般入試
社会人入試

信州大学では、インターネットを利用した出願を実施しています。
出願方法等は本学ホームページを必ず確認してください。

<https://www.shinshu-u.ac.jp/grad/admission/01.php>

所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）が発生し、志願者への緊急の連絡が必要となった場合は、ホームページでお知らせしますので、必ず最新の情報を確認してください。

<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/sogoiriko/admission/>

信州大学

信州大学大学院入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

信州大学大学院は、以下のような能力や意欲を備えた人たちを積極的に受け入れます。

- ・幅広い教養と専攻する分野の専門知識を持ち、さらに高度な専門的知識・専門応用能力を修得したい人
- ・知的好奇心が旺盛で、専門的課題や地域社会の抱える課題に主体的に取り組む人
- ・深い知性、論理的な思考力、豊かな人間性を備え、様々な分野でリーダーシップを発揮し、活躍したい人
- ・社会・環境・国際問題に関心をもち、創造力を活かし、グローバルに活躍したい人
- ・職業経験から獲得した知識・技能を高度化、深化させたい人

総合医理工学研究科入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

【求める学生像】

総合医理工学研究科では、本学の理念及び研究科の教育目標に則り、以下の能力と意欲を備えた人を積極的に受け入れます。

1. 最先端の科学・医療・健康・福祉・技術の研究に積極的に取り組む人
2. 世界をリードする科学・医療・健康・福祉・技術を担う研究者あるいは高度専門職業人を目指す人
3. 学士課程、大学院修士課程、企業、医療機関等において能動的に学び、深い専門知識と技能及び研究推進能力を身に付けている人

【入学者選抜の基本方針】

各専攻の教育・研究分野の特徴に基づき、専門知識と技能及び研究推進能力、研究への意欲を適正に評価して入学者選抜試験を実施します。

生命医工学専攻入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

【求める学生像】

生命医工学専攻では、研究科及び専攻の教育目標に基づき、次のような能力を備えた意欲ある人を積極的に受け入れます。

1. 理工学と医学の境界領域にある「生命工学」または「生体医工学」を専門とする研究者や高度専門職業人を目指す人
2. イノベーションマネジメント・知的財産・レギュラトリーサイエンスなどの専門知識を得て、将来、行政職やサーチ・アドミストレーター、臨床開発モニターとしての仕事に従事することを希望する人
3. 境界領域の専門知識・技術を身につけるとともに、広範囲なレベルの高い科学に触れることにより、新産業を創出し、世界の学術を牽引していく意欲のある人

【入学者選抜の基本方針】

《生命工学分野、生体医工学分野4年制コース共通》

上記の素養を持つ学生を選抜するために、入学者選抜では、学力（英語筆記）試験により科学に関する知識や情報を収集し発信する能力（3.）を、出願書類の審査および口述試験により科学研究に対する意欲や目的意識および倫理観（1.・2.）を総合的に評価します。なお英語能力については、英語民間試験等も活用し評価します。

1. 専攻及び募集人員

専攻	分野	コース	募集人員
生命医工学専攻	生命工学分野	4年制コース	10人
	生体医工学分野		

※ 募集人員は、第1次募集と第2次募集を合わせたものです。また、一般入試と社会人入試を合わせたものです。

※ 社会人入試は、社会人が最新の医学知識・技術を学び取り、高度な医学能力、臨床医能力を身につけ、その成果を地域社会に還元したいという声に応え、昼夜開講制を導入しました。

(昼夜開講制とは、夜間や特定の時間又は時期に大学院の授業及び研究指導の時間を設けることによって、医学関連分野の研究者などが大学院教育をより受け易くする制度です。)

2. 出願資格

次のいずれかに該当する方とします。

なお、出願時に開業医、勤務医（医員、研修医等含む。）、研究機関、企業等に正規職員として勤務している方で、入学後もその身分を有する方は、社会人入試に出願してください。また、所属長から受験の承諾を受けた方とします。

- (1) 大学における医学、歯学、薬学（修業年限が6年のものに限る。）又は獣医学を履修する課程を卒業した方又は2024年3月までに卒業見込みの方
- (2) 医学系、理工学系又は農学系分野の研究科の修士課程を修了した方又は2024年3月までに修了見込みの方
- (3) 外国において学校教育における18年の課程を修了し、その最終の課程が医学、歯学、薬学又は獣医学であった方又は2024年3月までに修了見込みの方
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における18年の課程を修了し、その最終の課程が医学、歯学、薬学又は獣医学であった方又は2024年3月までに修了見込みの方
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における18年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、その最終の課程が医学、歯学、薬学又は獣医学であった方又は2024年3月までに修了見込みの方
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が5年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与され、その最終の課程が医学、歯学、薬学又は獣医学であった方又は2024年3月までに授与される見込みの方
- (7) 文部科学大臣の指定した者《昭和30年文部省告示第39号…（注1）参照》
[修士課程を修了した方（2024年3月までに修了見込みの方を含む。）等]
- (8) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した方であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学における医学、歯学、薬学（修業年限が6年のものに限る。）又は獣医学の課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた方で、

2024年3月31日までに24歳に達する方

- (10) 大学における医学、歯学、薬学（修業年限が6年のものに限る。）又は獣医学の課程に4年以上在学した方（2024年3月までに4年以上在学する見込みの方を含む。）であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- (11) 外国において学校教育における16年の課程を修了し（2024年3月までに修了見込みのものを含む。）、その最終の課程が医学、歯学、薬学又は獣医学であった方で、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- (12) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了し（2024年3月までに修了見込みのものを含む。）、その最終の課程が医学、歯学、薬学又は獣医学であった方であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
- (13) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し（2024年3月までに修了見込みのものを含む。）、その最終の課程が医学、歯学、薬学又は獣医学であった方であって、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの

（注1）文部科学大臣の指定した者とは、次の各号のいずれかに該当する方です。

- ① 旧大学令（大正7年勅令第388号）による大学の医学又は歯学の学部において医学又は歯学を履修し、これらの学部を卒業した方
- ② 防衛庁設置法（昭和29年法律第164号）による防衛医科大学校を卒業した方
- ③ 修士課程を修了した方及び修士の学位の授与を受けることのできる方並びに前期及び後期の課程の区分を設けない博士課程に2年以上在学し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた方（学位規則の一部を改正する省令〔昭和49年文部省令第29号〕による改正前の学位規則〔昭和28年文部省令第9号〕第6条第1号に該当する方を含む。）で本研究科において、大学の医学、歯学、薬学（修業年限が6年のものに限る。）又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた方
- ④ 大学（医学、歯学、薬学（修業年限が6年のものに限る。）又は獣医学を履修する課程を除く。）を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事した方で、本研究科において、当該研究の成果等により、大学の医学、歯学、薬学（修業年限が6年のものに限る。）又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた方

備考：医療行為を伴う臨床研究を行う場合には、日本国の医師免許証又は歯科医師免許証を取得していることが必要となります。

3. 入学資格審査

『2. 出願資格(7)(注1)③、④及び(8)～(13)』に該当する方については、個別に資格審査を行いますので、受付期間内にそれぞれ該当する欄の書類を提出してください。

(1) 入学資格審査申請書類受付

受付期間

第2次募集 2023年10月31日(火)～2023年11月7日(火)

(郵送の場合は簡易書留速達郵便とし、受付期間最終日17時必着)

受付時間 9時～17時(ただし土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません。)

提出先 〒390-8621 長野県松本市旭3丁目1番1号

信州大学医学部大学院係

(信州大学大学院総合医理工学研究科入試事務室)

TEL 0263-37-3376

(2) 申請書類(※印は本コース所定の用紙)

①『2. 出願資格(7)(注1)③、④及び(9)』に該当する方

※入学資格審査申請書 (様式5)	必要事項を記入してください。
※志望理由書(様式6)	本コースを志望した理由及び入学後の研究志望の概要を記入してください。
※研究歴証明書(様式7)	大学、研究所等において研究に従事したことのある方のみ提出してください。
※研究業績目録(様式8)	学術論文等の別刷又は写しを添付してください。
最終学歴に関する 証明書(注2)	卒業(見込)証明書(出身大学(学部)長が作成したもの)、 成績証明書(出身大学(学部)長が作成し、厳封したもの) を提出してください。 修士課程修了(見込)者は、修士課程の修了(見込)証明書 及び成績証明書も提出してください。
返信用封筒 (入学資格審査結果送付用)	長形3号の封筒に郵便番号、住所及び氏名を明記して、 84円分の切手を貼ってください。

②『2. 出願資格(8)、(10)～(13)』に該当する方

※入学資格審査申請書 (様式5)	必要事項を記入してください。
※志望理由書(様式6)	本コースを志望した理由及び入学後の研究志望の概要を記入してください。
在学証明書又は 在学期間証明書(注2)	出身大学(学部・研究科)長が作成したもの
成績証明書(注2)	出身大学(学部・研究科)長が作成し、厳封したもの
学修に関する資料(注2)	出身学部カリキュラムが確認できるもの
返信用封筒 (入学資格審査結果送付用)	長形3号の封筒に郵便番号、住所及び氏名を明記して、 84円分の切手を貼ってください。

(注2) 日本語又は英語以外の言語で記載されている場合は、日本語訳又は英語訳を添付してください。

(3) 資格審査

資格審査は、提出された申請書類により在学年数、取得単位、研究歴等を総合的に勘案して行います。

(4) 結果通知期日

第2次募集 2023年11月15日(水)

本人に審査結果通知書を発送します。入学資格を認定された方は、出願手続をしてください。

4. 出願手続

(1) 出願期間

第2次募集 2023年11月17日(金)～2023年12月4日(月)
(郵送の場合は簡易書留速達郵便とし、出願期間最終日17時必着)
受付時間 9時～17時(ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません。)

- ① インターネット出願登録サイトへの事前登録及び検定料の支払いは出願期間の一週間前から可能です。
- ② インターネット出願登録サイトへの登録だけでは、出願は完了しません。出願期間内に必要書類を提出することで完了します。
- ③ インターネット出願の流れについて、詳細は本研究科ホームページ掲載の「インターネット出願の流れ」にて確認してください。
(<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/sogoiriko/admission/medical-sciences/>)

(2) 出願書類等提出先

〒390-8621 長野県松本市旭3丁目1番1号
信州大学医学部大学院係
(信州大学大学院総合医理工学研究科入試事務室)
TEL 0263-37-3376

(3) 出願書類等(※印は本コース所定の用紙)

入学志願者は、次の書類等を取り揃えて出願期間(書類提出期間)内に提出してください。

- ① インターネット出願登録後、マイページから印刷する書類等
※印字されている内容に誤りがないか、必ず確認してください。

出願書類等	書類の説明
出願確認票 (大学提出用)	A4サイズ用の紙に片面印刷してください(白黒印刷可)。 医学系専攻医学分野を第2志望とする方は、「第2希望」の欄に記入してください。
宛名シート 【郵送の場合のみ】	郵送により提出する場合、印刷したものを市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に貼り付け出願書類を入れて郵送してください。

- ② 出願サイトでアップロードが必要なもの(郵送による提出不要)

出願書類等	書類の説明
写真	写真データ(ファイル形式(jpg、png、bmp)、データ容量10MBまで)を用意してください。 インターネット出願サイトで志願者本人の顔写真(出願3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、背景なしのもの)のアップロードを行ってください。 不鮮明なもの、背景が暗いもの、画像に加工を施しているもの等は使用できません。

- ③ 本専攻のWebサイトからダウンロード・印刷して準備する書類

<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/sogoiriko/admission/biomedical-engineering/>

出願書類等	書類の説明
※受験承諾書(様式1)	担当教員の署名及び押印が必要です。
※受験及び修学承諾書(様式2)	社会人入試出願の方は、入学後の勤務(予定)先の所属長等が作成したものを提出してください。
※宛名票(様式3)	合格通知書等の送付先を記入してください。

※外国人留学生申請書 (様式4)	外国人志願者のみ提出してください。
※受験タイプ選択確認書 (様式9)	希望する受験タイプ(A:本学での受験もしくはB:外部英語スコアの提出とオンライン面接)を選択してください。

④ 志願者が準備する書類等

出願書類等	書類の説明
成績証明書(注2)	出身大学(学部)長が作成し、厳封したものを提出してください。修士課程修了(見込)者は、修士課程の成績証明書も提出してください。(本学医学部・医学系研究科出身者は不要)
卒業(見込)証明書 (注2)	出身大学(学部)長が作成したものを提出してください。(本学医学部出身者は不要)
修士課程修了(見込)証明書(注2)	修士課程修了(見込)者は、出身大学(研究科)長が作成したものを提出してください。(本学医学系研究科出身者は不要)
「住民票の写し」 又は 「パスポート」の コピー	【外国人志願者のみ提出してください。】 現に日本国に在住し、かつ、「在留カード」又は「外国人登録証明書」をお持ちの方は、「住民票の写し」(居住している市区町村長が発行したもの)1通を提出してください。 それ以外の方は、「パスポート」のコピー(氏名、国籍、生年月日、性別が記載された部分及び日本国査証の部分)を提出してください。
「入学資格認定書」 のコピー	【該当者のみ提出してください。】

(注2) 日本語又は英語以外の言語で記載されている場合は、日本語訳又は英語訳を添付してください。

(4) 出願方法

① インターネットによる出願情報の登録(顔写真のアップロードを含む。)

② 入学検定料の支払い

検定料: 30,000円(※入学検定料の他に、別途必要な支払手数料は志願者負担となります。)

支払期間: **【第2次募集】**2023年11月10日(金) ~ 2023年12月4日(月)

支払方法: コンビニエンスストア、ペイジー対応銀行ATM、ネットバンキング、クレジットカード(VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFG、DC、UFJ、NICOS)のいずれかで入学検定料の支払いが可能です。

(注)

- ・銀行窓口での支払いはできません。
- ・コンビニエンスストアに設置されているATMでの支払いはできません。
- ・コンビニエンスストアでの支払いは現金のみです。電子マネーやクレジットカードは利用できません。
- ・本学の大学院研究科修士課程を修了見込みの方及び国費外国人留学生は、入学検定料は不要です。

③ 必要書類等の提出(郵送又は持参)

郵送する場合は市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に入れ、その封筒にインターネ

ット出願登録サイトから印刷した「宛名シート」を貼り付け、簡易書留速達郵便で郵送してください。

④「受験票」と「受験者心得」の印刷

「受験番号お知らせメール」を受信後、出願登録サイトから「受験票」を印刷してください。また、このメールに記載のURLから<受験者心得>にアクセスし、印刷・熟読してください。「受験者心得」には、試験場への交通案内、当日の集合（入室）時刻、注意事項など受験に必要な情報を記載します。必ず印刷し、試験当日に受験票とともに持参してください。

(5) 第2志望について

医学系専攻医学分野を第2志望とする方は、出願確認票の「第2希望」の欄に記入してください。授与される学位は博士（医学）ですが、修了要件は生命医工学専攻4年制コースと異なりますので、医学系専攻医学分野の学生募集要項をご確認ください。

5. 選抜方法等

入学者の選抜は、外国語試験、面接試験の結果及び成績証明書を総合して行います。

生命医工学専攻4年制コースの合格圏内で合格上限数から外れた方のうち、医学系専攻医学分野を第2志望とした方は、同専攻同分野の合格上限数に空きがあった場合は、同専攻同分野の合格者となります。

(1) 外国語試験は、辞書（医学用語辞典を含む。）の持ち込みを可とします。ただし、電子辞書及び辞書機能をもつ電子機器類は不可とします。

(2) 面接は、志望する専攻科目について行います。

なお、医学系専攻医学分野を第2志望とする方は、生命医工学専攻4年制コースの内容に加え医学系専攻医学分野の内容についても行います。

(3) 希望する方は外部英語スコアの提出とオンライン面接（Bタイプ）で受験することができます。

(Aタイプ)

試験日時・場所

期日	時間	試験科目	試験場
2024年1月5日（金）	10:00～12:00	外国語 （英語）	信州大学医学部
	13:00～	面接	※詳細は受験者心得をご確認ください。

(Bタイプ)

①外国語（英語）

TOEFL iBT または IELTS（Academic Module）または TOEIC（L&R）のスコア提出により、本学の英語筆記試験に換算して英語力を評価します。

【TOEFL iBT】

TOEFL iBT 72 以上を 100 点とする。

72 以下の場合：換算点＝100×(TOEFL iBT スコア)／72

Test Taker Score Report（受験者控えスコア表）を提出のこと

※My Best Score の提出を認める。

【IELTS（Academic Module）】

IELTS スコア	4.0	4.5	5.0	5.5 以上
換算点	58	72	86	100

Test Report Form（公式成績証明書）を提出のこと

【TOEIC (L&R)】

TOEIC (L&R)730 以上を 100 点とする。

730 点以下の場合：換算点＝100× (TOEIC のスコア) / 730

Official Score Certificate (公式認定証) を提出のこと

- ・ いずれも試験日から 2 年以内のスコアに限ります。
- ・ 上記以外の公式英語スコアの提出を希望する場合は、出願前にご相談ください。
- ・ 2024 年 1 月 5 日 (金) 必着にて信州大学医学部大学院係へ提出してください。

②面接

本学における面接に替えて、2024 年 1 月 5 日 (金) 午後の本学の指定する時間に Zoom によるオンライン面接を実施します。事前接続テスト、試験開始時間及び実施方法の詳細は出願受付後に出願時に登録されたメールアドレスあてに連絡します。

6. 合格発表

第 2 次募集 2024 年 2 月 8 日 (木) 10 時

合格者に対し合格通知書を発送し、本学大学院総合医理工学研究科ホームページ (<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/sogoiriko/>) に合格者の受験番号を発表します。なお、電話やメール等による合否のお問い合わせには応じられません。

7. 入学手続

合格者は、次により入学手続を行ってください。なお、詳細については合格通知書に同封してお知らせいたします。

(1) 入学手続期間

第 2 次募集 2024 年 2 月 9 日 (金) ～ 2024 年 2 月 19 日 (月)

受付時間 9 時～17 時 (ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません。)

(2) 入学手続場所

「4. 出願手続 (2) 出願書類等提出先」と同じです。

(3) 入学料の納入等

①銀行振込により所定の入学料を納入してください。

②既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度があります。

(4) 手続に当たっての注意事項

入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

8. 障害等のある方の事前相談

この募集要項により本研究科に入学を志願する方で、障害等のために受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、出願の前に、書面により相談してください。

なお、重度の障害等のある方は、できる限り早い時期に相談してください。

詳しくは、本学のホームページ (入試情報ポータル/障害等のある方の事前相談) をご覧ください。

(https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation/index.html)

(1) 提出期限 入学資格審査受付期間初日 17 時までに必着

(2) 提出先

〒390-8621 長野県松本市旭 3 丁目 1 番 1 号

信州大学医学部大学院係

(信州大学大学院総合医理工学研究科入試事務室)

TEL 0263-37-3376

(3) 提出期限後の不慮の事故等による場合の配慮

提出期限後に不慮の事故等により配慮が必要となった場合は、その際にご相談ください。

9. 注意事項

(1) 本コースに入学を希望する方は、あらかじめ志望する教室（第2志望の教室を含む。）の担当教員と研究内容等について相談のうえ、出願してください。

(2) 受理した出願書類及び検定料は、どのような理由があってもお返しできません。

また、提出後の記入事項の変更は認めません。なお、検定料を誤って二重に支払った場合又は支払ったが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により支払われた検定料（二重に支払った場合は重複して支払われた分）の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページ（入試情報ポータル/入学検定料返還手続）をご覧ください。

(https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return/index.html)

(3) 出願手続後、現住所又は緊急連絡先に変更が生じたときは、速やかに「4. 出願手続（2）出願書類等提出先」に連絡してください。

(4) 不正行為について

① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。

ア 解答用紙へ故意に虚偽の記入（解答用紙に本人以外の受験番号を記入）をすること。

イ カンニング（試験に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり、見たりすること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。

ウ 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。

エ 問題冊子を試験室から持ち出すこと。

オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。

カ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めること。

キ 試験時間中に、使用を許可されたもの以外の筆記用具を使用すること。

ク 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、辞書機能をもつ電子機器類を使用すること。

ケ 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けること。

② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。

ア 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、辞書機能をもつ電子機器類をかばん等にしまわず、身に付けていたり、手に持っていること。

イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。

エ 試験室において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

オ 試験室において試験監督者等の指示に従わないこと。

カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

信州大学大学院総合医理工学研究科 生命医工学専攻4年制コース入学案内

1. 目的（総合医理工学研究科）

医学、保健学、理学、工学、農学、生命医工学の各専門分野の深い知識・技能と、社会の変化への柔軟な対応力を兼ね備え、社会に寄与する有為な高度専門職業人・研究者を養成するため以下の能力を共通の必須能力として修得させる。

1. 専門分野以外の課題を見渡すとともに自身の研究課題の社会的意義を再認識する俯瞰力
2. 高度専門職業人・研究者として科学・技術を発展させるための健全な倫理観

2. 標準修業年限

4年

3. 修了要件及び履修方法

博士課程に4年以上在学し、32単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、博士課程の目的に応じ、博士論文の審査及び最終試験に合格することです。ただし、在学期間に関しては、研究科が優れた業績を上げたと認める者については、博士課程に3年以上在学すれば足りるものとします。（詳細については、「4. 出願手続（2）出願書類等提出先」に問合せしてください。）

単位修得の認定は、試験又は研究報告によって行います。

専門領域における研究指導は複数教員による指導体制のもとに行います。

研究科共通科目（必修科目）	2単位
専攻共通科目（必修科目）	4単位
分野共通科目（必修科目）	4単位
専門科目（必修科目）	8単位
専門科目（選択必修科目）	14単位

を満たし、取得単位数の合計が32単位以上とします。

*医学系専攻医学分野を第2志望とする方は、医学系専攻医学分野の学生募集要項をご確認ください。

4. 授与される学位

博士（医学）の学位が授与されます。

5. 入学料・授業料

入学料 282,000円

授業料（前期）267,900円（後期）267,900円

金額は2023年4月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については、合格通知書に同封してお知らせします。なお、本学の大学院研究科修士課程を修了し、引き続き博士課程に進学する方及び国費外国人留学生は、入学料を納付する必要はありません。

6. 奨学金等

- ・日本学生支援機構から奨学金の貸与を希望する方は、選考のうえ、奨学生に採用されます。
- ・博士学生の支援プログラムについて

信州大学では、優秀な博士課程学生を支援する奨学金プログラムを実施しています。

- ・信州産学共創フェローシップ（科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業）
- ・次世代高度人材『地域発志士』育成プログラム（次世代研究者挑戦的研究プログラム）

本プログラムは、国の政策による予算により実施しています。2024年4月以降は制度が変更されるため、プログラム学生の募集は現時点では未定です。

なお、2024年4月から、新たな事業による継続が検討されています。本学は、博士学生への支援を継続的に行うために、新たな事業による学生の支援の継続を目指しています。継続する場合の、プログラム学生の募集については、Webサイトで周知します。適宜、Webサイトを確認するようにしてください。

<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/sogoiriko/information/>

信州大学大学院総合医理工学研究科生命医工学専攻4年制コースの
組織及び研究内容

※ 各メールアドレスの後の「shinshu-u. ac. jp」を省略してあります。

分野名	教室	担当教員	主な研究内容
生命工学	小児医学 Pediatrics	中沢 洋三 yxnakaza@	<ul style="list-style-type: none"> 小児血液・腫瘍学 (CAR-T 細胞・遺伝子治療、造血幹細胞移植) 臨床免疫・感染症学 (真菌感染症、EB ウイルス感染症、移植免疫) 小児神経学 (てんかん) 小児消化器病学 (炎症性腸疾患、機能的消化管疾患)
	外科学 Surgery 〔乳腺内分泌外科学〕 〔心臓血管外科学〕 〔呼吸器外科学〕	伊藤 研一 kenito@ 瀬戸 達一郎 seto@ 清水 公裕 kmshimizu@	<ul style="list-style-type: none"> 乳癌、甲状腺癌のバイオロジー解析 抗がん剤耐性機構の研究 心大血管手術における臓器保護 再生医療 (iPS を用いた心筋再生) 血管新生機構の解明 臓器移植 (バイオチューブ移植) Spring8 による血管構造解析 肺癌、縦隔腫瘍のバイオロジー解析 肺の再生医療の開発 肺癌の新規治療法の開発 肺の局所解剖の研究及びそのデータ基にした新しい術式の開発
	再生医科学 Regenerative Medicine	柴 祐司 yshiba@	研究テーマは学生の希望に応じて決定します。現在は下記のテーマで研究を行っています。 <ul style="list-style-type: none"> 幹細胞生物学 分子生物学 ES 細胞・iPS 細胞を用いた再生医療の開発 循環器疾患のメカニズム解明と新規治療の開発 疾患 iPS 細胞を用いた神経疾患の病態解明 骨格筋疾患の病態解明・治療法開発 多能性幹細胞由来肺胞上皮細胞を用いた病態解明
生体医工学	生体適合 システム学 Biocompatible System Engineering	齋藤 直人 saitoko@	<ul style="list-style-type: none"> 生体適合性材料の生物学的基礎研究 生体埋込型・装着型デバイスの開発・安全性評価 生体埋込型・装着型デバイスの開発プロセスの集積 (生理学的データ統合システムの構築) 生体とデバイスの相互作用・適合性の集約・解析・体系化
		植村 健 tuemura@	<ul style="list-style-type: none"> 分子神経生物学 細胞生物学 神経回路網形成、シナプス形成の分子機構に関する研究 神経発達障害の発病機構に関する研究
	運動機能学 Orthopaedic Surgery	高橋 淳 jtaka@	<ul style="list-style-type: none"> 骨・軟骨・腱・脊髄の再生医療と加齢メカニズム 骨代謝 手指、関節、脊椎の外科に対する新しい治療法の開発 末梢神経障害の病態の解明 筋、腱、関節、脊椎のバイオメカニクス カーボンナノチューブの生体応用 骨軟部腫瘍の病態と予後因子の解析、新規治療標的の探索 地域コホートによる健康寿命延伸 脊椎・側弯症の臨床研究
歯科口腔外科学 Dentistry and Oral Surgery	栗田 浩 hkurita@	<ul style="list-style-type: none"> 口腔悪性腫瘍 (バイオマーカー) 摂食・嚥下 (センサーシート) 人工骨材料および培養粘膜の開発 歯科インプラントの開発 唾液を用いたマーカー開発 	

脳神経外科学 Neurosurgery	堀内 哲吉 tetuyosi@	<ul style="list-style-type: none"> ・脳神経外科手術のより安全な手術手技と支援機器ならびにモニタリングの開発 ・脳神経外科手術のための微小脳神経解剖学 ・脳微小循環における血流制御の解明 ・手術支援ロボットの開発 ・脳腫瘍（特に神経膠腫）における遺伝子診断とテーラーメイド治療の研究 ・脳腫瘍における生物学的機能の解析
	連携教員 岩崎 真樹 iwa@ncnp. go. jp	<ul style="list-style-type: none"> ・皮質形成障害やてんかん原性腫瘍の分子遺伝学的解析 ・頭蓋内脳波の数理解析によるてんかん焦点診断 ・頭蓋内脳波の数理解析による脳機能マッピング ・てんかん外科の効果予測因子に関する臨床研究 ・脳深部刺激療法の効果予測因子に関する臨床研究 ・低侵襲定位手術法の開発

* 医学系専攻医学分野を第2志望とする方は、医学系専攻医学分野の学生募集要項をご確認ください。

この募集要項に関する照会先

信州大学医学部大学院係

(大学院総合医理工学研究科入試事務室)

<https://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/sogoiriko/admission/>

〒390-8621 長野県松本市旭3丁目1番1号

TEL 0263(37)3376 (直通)

FAX 0263(37)3080

※個人情報の利用について

信州大学における入学試験を通して取得した個人情報については、入学試験のほか次の目的のために利用いたします。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 学習指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。